

事業実施と生活交通確保維持改善計画との関連について

平成29年1月12日

協議会名：	新発田市地域公共交通活性化協議会
評価対象事業名：	地域内フィーダー系統確保維持費国庫補助金
地域の交通の目指す姿 (事業実施の目的・必要性)	新発田市は、新潟市から東へ約30kmの越後平野北部に位置し、人口集中地区である市中心部と、中心部を取り囲むように広がる郊外の地域に分かれている。市中心部に県立病院、大型商業施設、高校等の拠点施設が立地するなど、県北部の中心都市として、各地域・近隣市町から市中心部へ向かう移動ニーズがある。都市間を結ぶ鉄道(JR東日本)、各地域と市中心部を結ぶ路線バス(新潟交通観光バス等)が主要な公共交通となっており、ネットワークが市中心部(JR新発田駅等)で結節している。 このうち、あやめ(市街地循環)バスは、市中心部内の拠点施設を結び、住民や各地域・近隣市町からの利用者にとって重要な移動手段となっている。川東コミュニティバスは、川東地区と市中心部を結び、地域住民の通学や通院、買物といった日常生活を支えるとともに、小・中学校への通学手段の役割を担っている。あやめバスと川東コミュニティバスは、地域住民、近隣市町の利用者にとって欠かせない移動手段となっており、将来に渡り安定した運行の確保・維持を図る必要がある。